

平成 16 年 2 月 3 日

京都御池中学校・複合施設整備等事業
「入札参加グループとのヒアリング」について

京都御池中学校・複合施設整備等事業(以下「本事業」という。)に関して、平成 16 年 1 月 22 日(木)に本事業の入札参加 5 グループすべてを対象に実施しましたヒアリングについての概要は、下記のとおりです。

記

1 ヒアリングの概要

- (1)ヒアリングは、平成 16 年 1 月 22 日午前 10 時から午後 5 時までに、5 グループとグループ別(1 グループにつき 1 時間まで)に行いました。
- (2)ヒアリングにおいては、本事業に係る入札説明書等や事業実施に当たっての項目について意見交換を行いました。

2 ヒアリングでの意見及び質問項目について

- (1)設計について
- (2)施設建設に関する諸手続について
- (3)建設について
- (4)維持管理について
- (5)事業全体(事業契約書等を含む)について

3 質問及び意見等の内容について

主な質問及び意見等は、別紙のとおりです。

項目 1：複合施設の配置及び平面・動線計画の考え方について

- ・複合施設の配置及び平面・動線計画の考え方については、実施方針別添資料2「施設コンセプトに関する提案」、実施方針に対する質問への回答のNo.191，要求水準書 P11 を参照ください。

項目 2：施設への水道，ガス等の供給の状況について

- ・参考資料3 京都市立京都柳池中学校旧校舎関連図面の P7 及び P8 に旧校舎への引込み状況図面があります。
- ・周辺の供給状況については，入札参加者で調査してください。

項目 3：建築確認申請及び開発許可の手続について

- ・入札提案に当たっては，建築確認申請及び開発許可申請については，手続を行う前提で提案を行ってください。
- ・市は，事業者の諸申請手続を軽減できるよう，可能な範囲で協力します。

項目 4：屋上緑化，壁面緑化について

- ・屋上緑化，壁面緑化については，景観や機能を十分確保したうえで，可能な範囲で導入してください。
- ・環境教育への活用を図ることとしている太陽光発電，風力発電の設置のほか，学校等の供用開始時期を目途として，家庭用燃料電池を会議室等に利用する等の活用について，設置検討をしてください。

現在，家庭用燃料電池（固体高分子型 1 kW程度まで）の商品化（給湯機器併用で 50～60万円程度）については，概ね平成 17 年度末を目途として開発が進められていると聞いております。

項目 5：事業者引渡す時点での敷地の状況について

- ・埋蔵文化財調査完了後，発掘により発生した土砂を埋め戻して，更地の状況で敷地を引き渡す予定です。

項目 6：事業契約書(案最新版)等の各条項の解釈について

- ・平成 15 年 11 月 25 日公表の本事業基本協定書(案)及び平成 16 年 1 月 21 日公表の本事業契約書(案最新版)，賑わい施設運営に係る運営委託契約書(素案)に関する各条項の解釈等は，各契約書等を締結する際に，整理したいと考えております。

項目 7：入札提案書提出日までの質疑について

- ・入札提案に関し，今後，疑義が生じた場合は，入札参加グループの代表企業から質問をお寄せください。ただし，回答の必要がある場合は，すべての入札参加グループにお知らせします。
- ・今後予定している入札参加者のプレゼンテーションの実施等に当たっての必要な情報は，適宜，すべての入札参加グループにお知らせします。